



# 復興への道のりを始める・復興への第一歩

## 連邦災害支援の活用ガイド

災害後に途方に暮れてしまうのは自然なことです。これから取り組むべき課題について、私たちがサポートいたします。

## FEMAへの申請

### 必要なもの

災害直後は、すべての個人書類を揃えられない場合もあると理解しています。災害支援の申請を行うために必要なものは以下に限られます：

- 災害発生時にご自宅に居住していた全員の氏名
- 社会保障番号(ご本人またはお子様のもの)
- 世帯収入
- 連絡先
- 家屋の被害状況／緊急に必要な支援に関する情報

### 申請先

以下のいずれかの方法を通じて、申請、進捗確認、または申請に関する追加のサポートを受けることができます：

**オンライン:** [DisasterAssistance.gov](https://DisasterAssistance.gov) から手軽に申請  
**アプリ:** FEMAアプリをダウンロードして、スマートフォンから申請

**電話:** 1-800-621-3362までお電話いただき、FEMAの担当者にご相談ください

州の支援情報は [ready.hawaii.gov](https://ready.hawaii.gov) でご確認いただけます

### 保険に加入している場合

保険金の請求手続きは大変に感じるかもしれませんが、重要なステップです。できるだけ早く保険会社に請求を行ってください。

これには、損害を補償する可能性のある住宅保険、賃貸保険、洪水保険、自動車保険、その他の種類の保険が含まれます。

#### FEMAに伝えるべき情報：

- 保険証券に記載されている保険の補償内容
- 可能であれば、保険金の不払い、支払い、または支払遅延を示す保険会社からの通知書

ケースごとに状況は異なります。このセクションを利用して、申請日や必要な書類を管理してください。FEMAへの申請期限は、災害宣言から60暦日後です。

- 保険情報 \_\_\_\_\_
- 口座振込用の銀行口座情報 \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_

FEMAの登録ID: \_\_\_\_\_

 FEMA申請  
期限日: \_\_\_\_\_

 その他: \_\_\_\_\_

DR-4909-HI



FEMA

# FEMAへの申請後

復旧までの道のりは、状況によって異なる場合があります。申請後の流れは以下の通りです：

## 住宅検査

FEMAの支援の中には、住宅検査が必要な場合があります。当社の検査員がサポートいたします。必要に応じて、検査員から日程調整のためにお電話を差し上げます。

検査員が訪問する際は、以下のものを用意しておいてください：

- 公的機関発行の身分証明書
- 18歳以上の申請者1名の立ち会い
- (可能であれば)被害状況の写真や動画
- (求められた場合)居住または所有権を確認できる書類(例：権利証、賃貸契約書、公共料金の請求書)および保険証書

## FEMAの決定

申請書の審査後、決定通知書が郵送または電子メールで送付されます。

申請が承認された場合、通知書には支給額およびその使用方法が記載されます。

申請が承認されなかった場合、または決定内容が希望に沿わない場合は、異議申し立てを行う権利があります。決定通知書には、異議申し立ての手順が記載されています。

異議申し立ては、決定通知書の日付から **60 暦日以内に送付してください**。すべての異議申し立て書類に、登録 ID を必ず記載してください。

アメリカ合衆国の公用語は英語です。英語による原本が権威ある公式情報源となります。